

# 中国人留学生の日本文化適応の課題点に巡る 留学生自身と日本人の意見の異同に関する比較研究

毛 新華(Xinhua MAO)  
神戸学院大学人文学部人間心理学科

Keywords : 中国人留学生, 文化適応, 比較研究

## 【問題】

グローバル化社会が進み、日本では、2008年に「留学生 30 万人計画」が打ち出され、2020年までにこの数値目標の達成に向けて様々な形で積極的に留学生を受け入れている。日本の大学および日本語学校に在籍している外国人学生のうち、平成 25 年現在、中国国籍の学生の割合が最も多く、それぞれ 81,884 人(全体の 60.40%)と 18,250 人(全体の 48.10%)となっている(日本学生支援機構, 日本語教育振興協会, 2014)。中国人留学生の日本文化への適応問題をよりよい解決の道が開ければ、日本社会における留学生対応の問題の大半が解決されやすくなる。

田中(2000)や Furnham & Bochner(1986)は、異文化適応の最重要課題が「円滑な対人関係の形成」であることを指摘した。このようなことを踏まえ、毛(2010, 2013, 2014)では、在日中国人留学生を対象に、彼らの抱えている日本人との対人関係上の問題を、来日して間もない留学生と、中長期滞在の留学生(あるいはかつての留学経験者)、そして留学生を指導・世話する日本人のそれぞれから、同じ趣旨の質問内容となる自由記述の質問紙で調査した。設けた質問は下記の通りである。

- ①日本人との対人関係の面において、(日)中国人留学生在日本人と異なる点は何か/(中)日本人が中国人と異なる点は何か
- ②(日)中国人留学生在あなたがあなたを「困らせた」点は何か  
ような点か/(中)日本人があなたを「困らせた」点は何か
- ③(日中共通)日本人同士の対人関係の特徴は何か
- ④(日中共通)中国人留学生は日本人との対人関係がよりスムーズになるための方策

これまでに、毛(2010, 2013, 2014)は個々の調査を通して、調査対象者のそれぞれの立場から中国人留学生の問題点を明らかにした。本研究では、中国人留学生自身と日本人の意見を比較することを通して、日中双方が認識した問題点のギャップを明らかにし、中国人学生のよりよい日本文化適応の手がかりを探る。

## 【方法】

**分析対象データ** 本研究では、中国人留学生の対人的問題点について、以下の 3 つの研究で収集・整理した内容を統合・対照を行い、留学生と日本人の認識を整理する。①毛(2010)の来日してから間もない中国人留学生から得たデータ(153名、男性 84名、女性 69名;平均年齢 23.52±3.31、日本での平均滞在年数 2.11±1.68年)②毛(2014)の中長期に日本に滞在した留学生のデータ(47名、男性 17名、女性 30名;平均年齢 34.36±7.46;日本での平均滞在年数 11.16±4.78年)、毛(2013)の留学生を指導・世話する日本人を対象としたデータ(43名、男性 15名、女性 28名;平均年齢 49.29±10.46;中国人留学生と接触する年数の平均値は 17.32±9.29年)である。このうち、毛(2014)では、①は②に統合されることができると指摘されたため、本研究では、②と③の比較を中心に行う。

## 【結果と考察】

留学生と日本人の対人関係について、毛(2013)と毛(2014)で得られた日本人と中国人留学生の双方の意見について比較を行った。この比較をしやすいため、毛(2013)でまとめた日本人の意見のカテゴリーをベースに、毛(2014)でまとめた中国人留学生自身の意見をそれに照らし合わせた。「表出の仕方の特徴」、「相手や周りの他者への配慮不足」、「社会的規範」、「個人的な性質」という 4 つのカテゴリーに、多くの項目には、それぞれの立場からの意見に、対立が見られた。また、対立になっていなく、互いに独立した意見もあった (Table1)。

「表出の仕方の特徴」において、日本人は、「中国人留学生在がより直接的・主張的で、協調性が不足している」と認識しているのに対して、留学生は、遠回しの言い方、主張しない、周りに合わせる、そして人と距離を置くといった行動

が日本人の特徴であると認識しつつ、違和感を覚えている。「相手や周りの他者への配慮不足」において、日本人は「留学生が相手の都合を考えない」などの内容が中心的な意見であった。これに対して、留学生はこのような様々な面に配慮しないと表れないというやり方に不適応感を示している。「社会的規範」については、日本人から、留学生のルール・時間・約束に対するルーズさを指摘したのに対して、留学生は日本人が時間・ルールに厳しすぎるとの意見を持っているようである。また、日本特有なお礼とお

返しの方や割り勘などのやり方に対しても特徴的だと認識している。「個人的な特質」について、日本人から、留学生の「上下関係意識の薄さや誠実さの不足、プライバシーへの無視」などについて指摘しているが、これらのポイントについて、留学生も認識していると言えよう。また、日本人から、独自に中国人留学生の自信過剰やアドバイスを聞き入れないなどの問題点を指摘している。また、いずれのカテゴリーで現れた問題点の解決策については、留学生と日本人との認識は大いに一致している。

Table 1 中国人留学生の日本人との対人関係に関する日中双方の意見比較

特徴や問題点のカテゴリー	日本人との対人関係において、(日)中国人留学生が日本人と異なる点は何か(中)日本人が中国人と異なる点は何か	異同点異同点(日)中国人留学生が日本人と異なる点は何か(中)日本人が中国人と異なる点は何か	異同点異同点日本人同士の特徴は何か(中)日本人同士の特徴は何か	異同点異同点中国人留学生は日本人との対人関係が日本人と異なる点は何事
表出の仕方の特徴	打ち明けやすい(日)	打ち明けやすい	初対面では慎重・察知に仲良くない	すぐ距離を詰めようしない
	関係があまりい・友情の発展に時間がかかる・初対面に冷たい(中)	関係があまりい・日本人の友情の発展は時間がかかる	深く付き合わない・対面の人に対して	友情の発展に時間をかける
	直接的な表現(日)	直接的な言い方	柔らかい表現・察知 など	柔らかい表現・曖昧に慣れる
	話の趣意・言外の意味を重視(中)	話の趣意	平直にものを言うように意外の意味と趣意の不足	趣意に物事を言うように
	自己主張・人の話を聞かない(日)	押しが強い・自己主張する・自分の話に夢中	自分の主張ばかり	相手の意見を聞く・押し・聞き流さない・相手の話を聞かずに
	主張せず相手の意見に不満を我慢する(中)	自分の意見を言わず、他人の考えを真に受ける	自己主張しない	過度に自己主張せず・相手の意見を尊重するように・我慢できるように
	本音と建前がつかない(日)	本音でぶつかる	相手に応じて本音と建前を使い分け	本音と建前の使い分けを尊重する
	うわべだけの付き合い(中)	うわべだけの付き合いが多い	うわべだけの付き合いが多い	うわべだけの付き合いを減らす
	距離感の近さ(日)	友人関係の親密さ・距離感の近さ	親しくても距離感を保つ	親しくても距離感を保つ
	距離感・外国人への距離感(中)	距離感	いかに親くても距離感を保つ	適切な距離感に近づける
相手や周りの他者への配慮不足	相手の立場への考慮不足(日)	相手の立場を考えない	相手の立場に気づいてから行動する	相手の立場から見る訓練をする
	立場による関係性(中)	話題は立場に制限される	相手の立場に応じてつきあう方を調整する	関係性に合わせた行動をする
	相手の気持ちや配慮不足・場や相手都合への配慮不足(日)	相手の気持ちや配慮不足・場の都合を考慮しない	相手へ配慮が欠ける・相手の都合を考慮しない	相手に気づく・周りの目気にする
	他者への思いやり(中)	他者への思いやり	過度に他人に思いやる	相手の立場に立つ
	度を越えた要求(日)	相手への要求・配慮を求めない	必要お断り・度を越えた要求をしない	人に迷惑をかけるようにしない
	相手を手助けしない・相手に迷惑をかけない(中)	助け合うことが少ない・頼むことがない・迷惑をかけない	手助けしない	相手に助けをよめる人が少ない・相手に迷惑をかけるようにしない
	自己中心的(日)	自己中心的	自己勝手	自分の行動の影響を考慮する
	約束や時間を守る(中)	時間や約束に厳格に守る	約束・時間を守る	約束や時間を守る
	ルールを守らない(日)	ルールを守らない	ルールを守らない・服装を整えない	常識を守りしよめる
	ルールの遵守(中)	ルールと約束を守る	礼儀に拘る	規律やルールを守りしよめる
社会規範	遠慮がない(日)	声が大い	周囲の状況や関係なく大声・放言	状況や関係性を考慮して距離感を保つ
	遠慮不足(日)	結果軽視しないや遠慮してくれない	結果軽視しないや遠慮してくれない	遠慮に必ず遠慮する
	割り勘(中)	割り勘	割り勘	割り勘の用途をする
	お礼とお返し(中)	お礼とお返しの文化やタイミングの違い	お礼とお返しを重視する	プレゼントは贈り物より気持ち重視
	仕事で助け合う(中)		仕事に協力しない・助け合う	助け合うことを待つ(中)
	酒の付き合い(中)		飲みコミュニケーション重視	酒文化が重要
	「家」に関する交流を避ける(中)	相手を招待したがる(中国人)	相手を家に招待しない・相手の家に行くかない	相手の家に招待しない・相手の家に泊まることを避けようとする
	親しい(中)		親しい(日)	
	上下関係の認識が不足(日)	上下関係にゆだねる	先輩後輩の秩序に従わない	先輩をたてる
	上下関係重視(中)	先輩後輩の上下関係を重視	上下関係の重視	上下関係へのこだわり
個人的な性質	謙遜・信用(中)	その場のさげすみ	謙遜	謙遜と信用をもつていきまう
	プライベートなことの暴露(日)		相手のプライベートなことを暴露	プライベートなことには立ち入らないこと
	プライベートなことに関する暴露・公私に境界線(中)	プライベートなことを暴露・プライベートなことと仕事事項を区別しない	プライベートなことに関する暴露・公私に境界線	プライベートなことには立ち入らないこと・公私に境界線を意識する
	身だしなみを気にしない(日)	身だしなみを気にしない	TPOを考慮する	身だしなみにTPOを考慮する
	第一印象を重視(中)		第一印象を重視する	第一印象を重視するように
	第一印象の不足・アドバイスを受けない(日)	言うことがない・指摘された事項を覚えようと注意されたことには反応・アドバイスを受けられない		アドバイスをよく受ける
	プライド・自己防衛的(日)	プライドが高い・面子を重んじる	自己防衛的	謙遜/面子以下に見せようとする
	功利主義的(日)	必要性に応じて対人関係を構築	必要性に応じて対人関係が変化	気持ちよく接することが対人関係の基盤に
	人のものを勝手に触れる(日)	許可なく人のものを触る	人のものを勝手に触る	人のものを勝手に触れない
	日本の習慣を尊重しない(日)	自国のやり方にこだわる		日本文化や習慣を尊重する(中)
問題点と対応できない改善策	中国人同士つるむ(日)	中国人同士は集団行動が多い	中国独自のもの	留学生同士つるまない
	自分対応できるもの	日本人独自のもの	中国独自のもの	
	自他の両方の状況を知る(中)	相手の文化だけでなく自分の文化も知る	適切な言葉遣い(中)	
	積極的に相手や相手の文化に理解しようとする(日)	よく相手を知る(日)	相手を知りたいから話題を開発する(中)	
	遠慮や敬辞の日本人と異なるようにする(中)	話題となる知識を蓄積する(日)	おこらへつわらず(中)コミュニケーション(中)いざこざがあった時、できれば相手とよく話し合(中)相手の文化を尊重する(中)	

本研究を通して、留学生の日本人との対人関係について、留学生自身と日本人側との間の認識の違いをいくつかの側面から明らかにした。留学生が違和感・不適応感を覚えるところ、特徴だと思っている部分、そして、留学生自身が意識していない、日本人側が指摘しているポイント、さらに解決策にあげられているポイントは留学生の適応の課題点だと言える。今後、日中双方から意見を項目化し、留学生への調査を通して、適応次元を明らかにする必要があると考えられる。

本研究は、平成 23-26 年度学術研究助成基金助成金若手研究(B)(課題番号 23730580)および神戸大学大学院人文科学研究部平成 24、25 年度「研究推進費」の助成を受けた。